

2020年度3Q決算実績

2021年2月3日



日鉄物産
NIPPON STEEL TRADING

1. **2020年度3Q決算実績および2020年度見通し**
2. **参考資料**

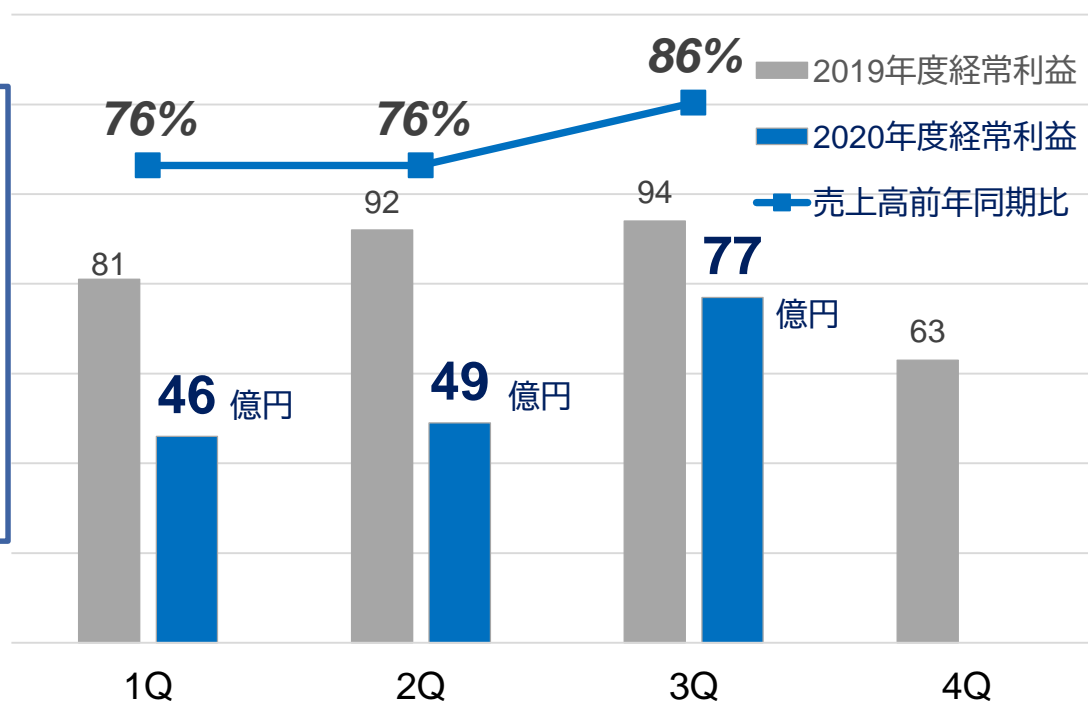
1. 2020年度3Q決算実績および 2020年度見通し

2020年度3Q決算のポイント

1. 2020/3Q決算と通期見通し

- 鉄鋼・食糧事業を主体に3Q 経常利益は、前年同期比8割程度の水準に回復
- 通期業績見通しを維持
 - ・経常利益 240億円
 - ・当期純利益* 130億円
 - ・通期配当 130円/株

* 親会社株主に帰属する当期純利益(以下同じ)



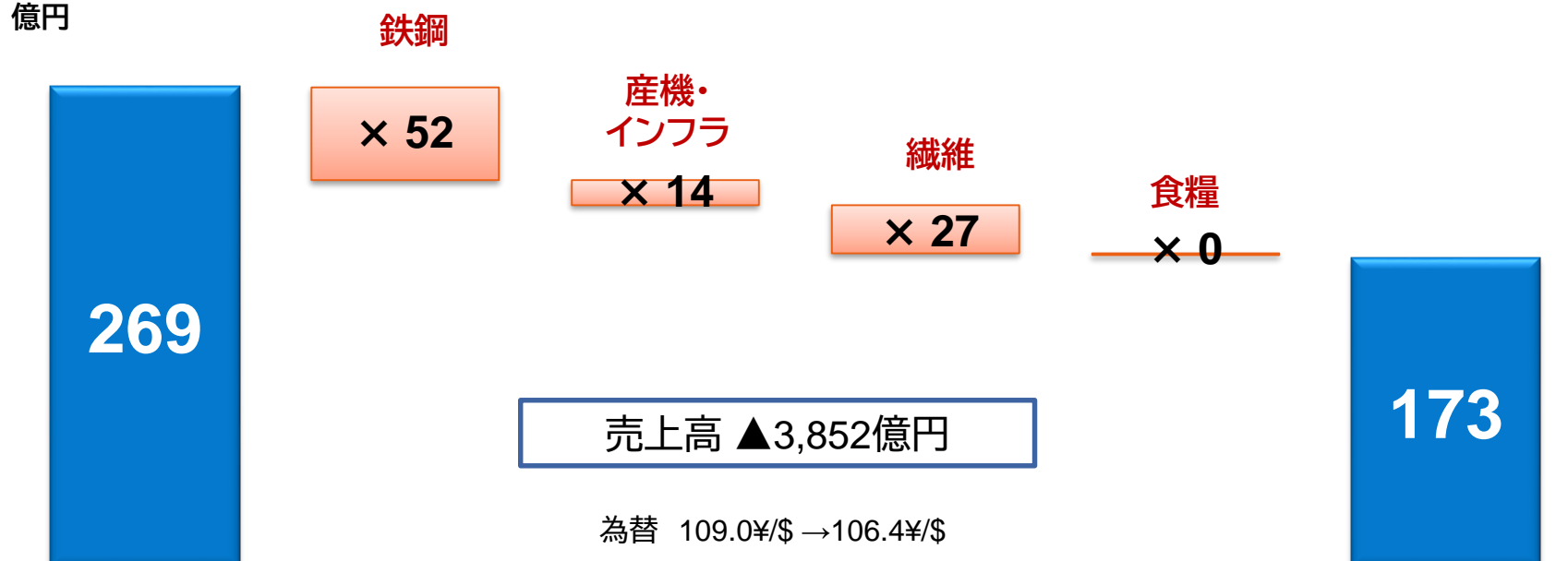
2. 事業基盤強化と次期経営計画の検討加速

- 事業環境の変化に対応した事業基盤強化と成長施策を織り込んだ次期経営計画の検討を加速、検討終了施策は速やかに先行実施
- 三井物産株式会社との繊維事業における提携に向けた検討開始を決定

経常利益増減 (2019/3Q累計実績→2020/3Q累計実績)

億円	2019/3Q		2020/3Q		増減	
	3Q	累計	3Q	累計	3Q	3Q累計
鉄鋼	64	185	58	133	× 6	× 52
産機・インフラ	11	29	6	14	× 4	× 14
繊維	12	34	3	6	× 9	× 27
食糧	5	19	9	18	○ 3	× 0
経常利益	94	269	77	173	× 17	× 96

億円

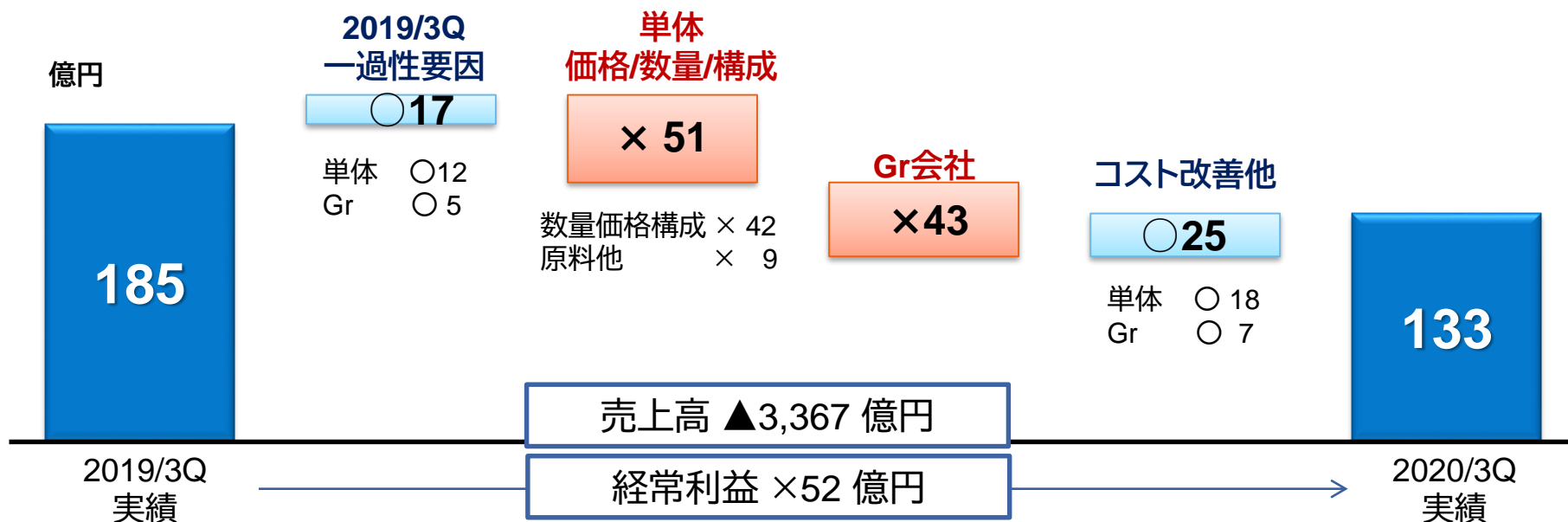


2019/3Q
累計実績

経常利益増減	2019一過性	販売要因	コスト改善他	グループ会社
×96	○11	×84	○40	×63

2020/3Q
累計実績

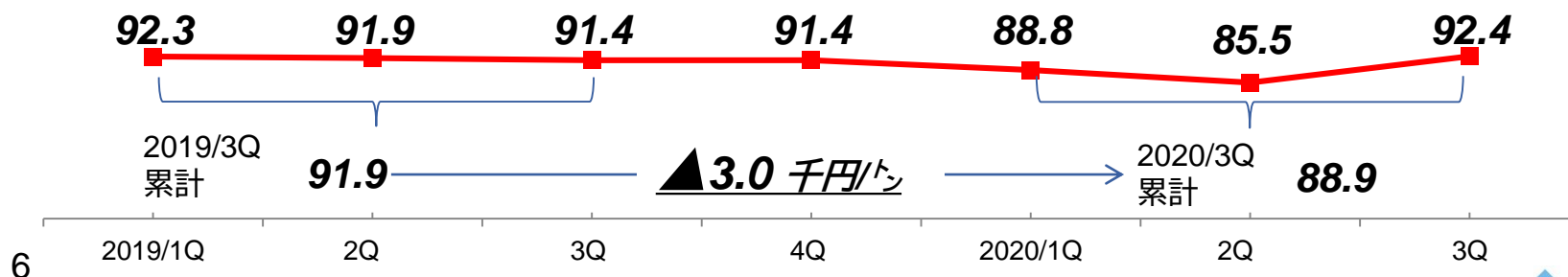
鉄鋼事業經常利益増減 (2019/3Q累計実績→2020/3Q累計実績)



当社連結鋼材取扱量

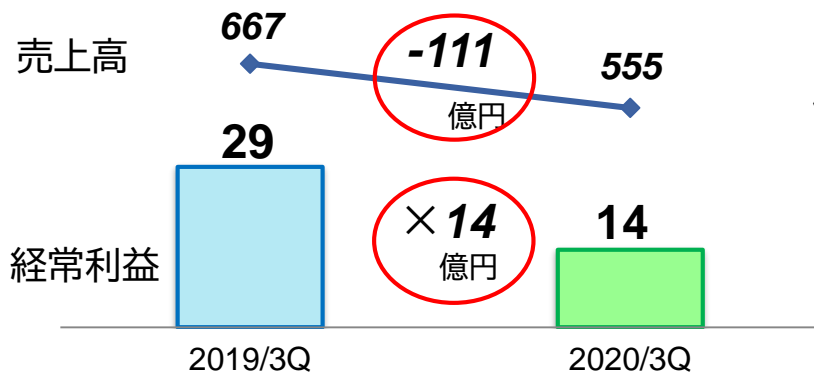
万ト	2019/3Q累計	2020/3Q累計	増減
連結計	1,517	1,235	▲282

当社単体鋼材販売価格



産機・インフラ、繊維、食糧事業 経常利益増減

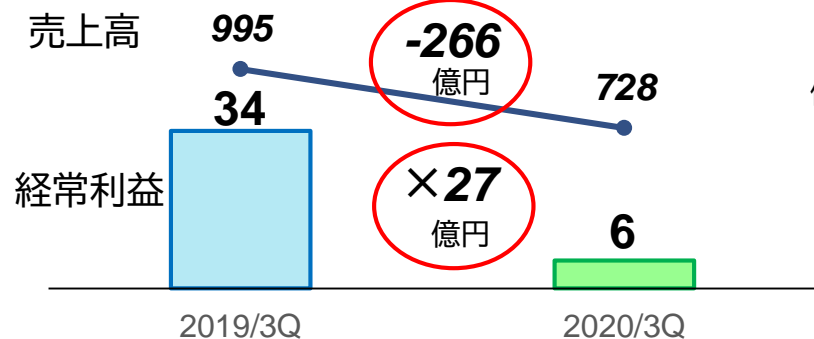
産機・インフラ



経常利益増減	前年同期一過性	販売減	Gr会社	コスト改善他
億円 ×14	×6	×1	×15	○7

- グループ会社等を主体に売上高は前年同期比111億円の減収
- 売上減に加え、前年同期のタイ持分法適用会社における一過性利益剥落等もあり、経常利益は前年同期比×14億円の14億円

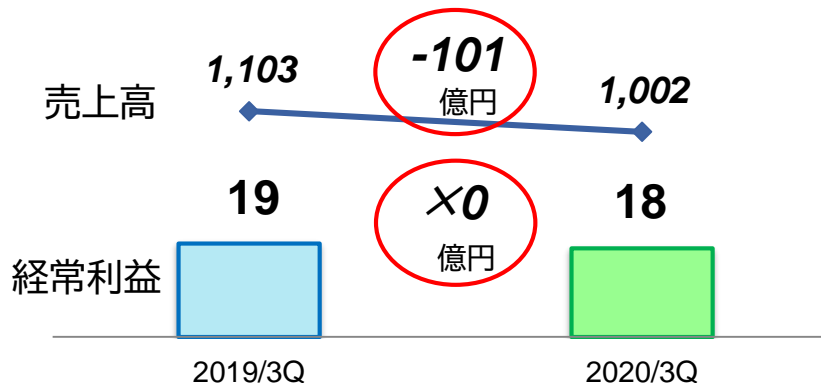
繊維



経常利益増減	販売減	Gr会社	コスト改善他
億円 ×27	×30	×3	○5

- アパレル不振は継続し売上高は前年同期比▲266億円の減収
- コスト改善に努めたものの、売上減影響を主体に、経常利益は前年同期比×27億円の6億円

食糧



経常利益増減	販売減	Gr会社	コスト改善他
億円 ×0	×2	×2	○3

- 外食向けを主体に売上高は前年同期比▲101億円の減収
- 経常利益は、鶏肉市況影響等もあり前年同期比ほぼ横ばいの18億円

2020年度業績見通し

[前回見通しから変更無し]

億円	2019年度					2020年度 見通し	増減 20-19
		1Q	2Q	3Q	1-3Q		
鉄鋼	21,186	4,068	4,105	4,501	12,675	17,800	-3,386
産機・インフラ	877	186	164	205	555	800	-77
繊維	1,300	202	267	258	728	1,000	-300
食糧	1,428	335	310	355	1,002	1,400	-28
売上高	24,802	4,793	4,849	5,322	14,965	21,000	-3,802
鉄鋼	222	45	28	58	133	182	× 40
産機・インフラ	37	-0	8	6	14	15	× 22
繊維	46	-2	6	3	6	20	× 26
食糧	24	4	5	9	18	23	× 1
経常利益	332	46	49	77	173	240	× 92
特別損益	-15	-4	-7	2	-10		
当期純利益	207	27	24	50	102	130	× 77
EPS (円)	641.97					403.01	-238.96
中間	115					50	-65
期末	85					80	-5
配当(円/株)	200					130	-70
配当性向	31.2%					32.3%	1.1%

経常利益増減 [2019年度実績 → 2020年度見通し] [前回見通しから変更無し]

億円

鉄鋼

× 40

- 2019一過性 ○32
- 数量価格構成 ×47
- コスト改善他 ○27
- グループ会社 ×52

産機・
インフラ

× 22

- 2019一過性 × 8
- 販売減 × 2
- コスト改善他 ○ 6
- グループ会社 ×18

繊維

× 26

- 販売減 ×29
- コスト改善他 ○ 8
- グループ会社 × 5

食糧

× 1

- 販売減 × 2
- コスト改善他 ○ 1
- グループ会社 ○ 1

332

万トン	2019年度	2020見通し	増減
連結鋼材取扱量	1,992	1,700程度	▲290程度

240

億円	2019年度	2020見通し	年度増減
鉄鋼	222	182	× 40
産機・インフラ	37	15	× 22
繊維	46	20	× 26
食糧	24	23	× 1
経常利益	332	240	× 92

2019年度
実績

経常利益 増減	2019年度実績			
	2019一過性	販売減	コスト改善他	グループ会社
×92	○24	×83	○42	×75

2020年度
見通し

配当見通し

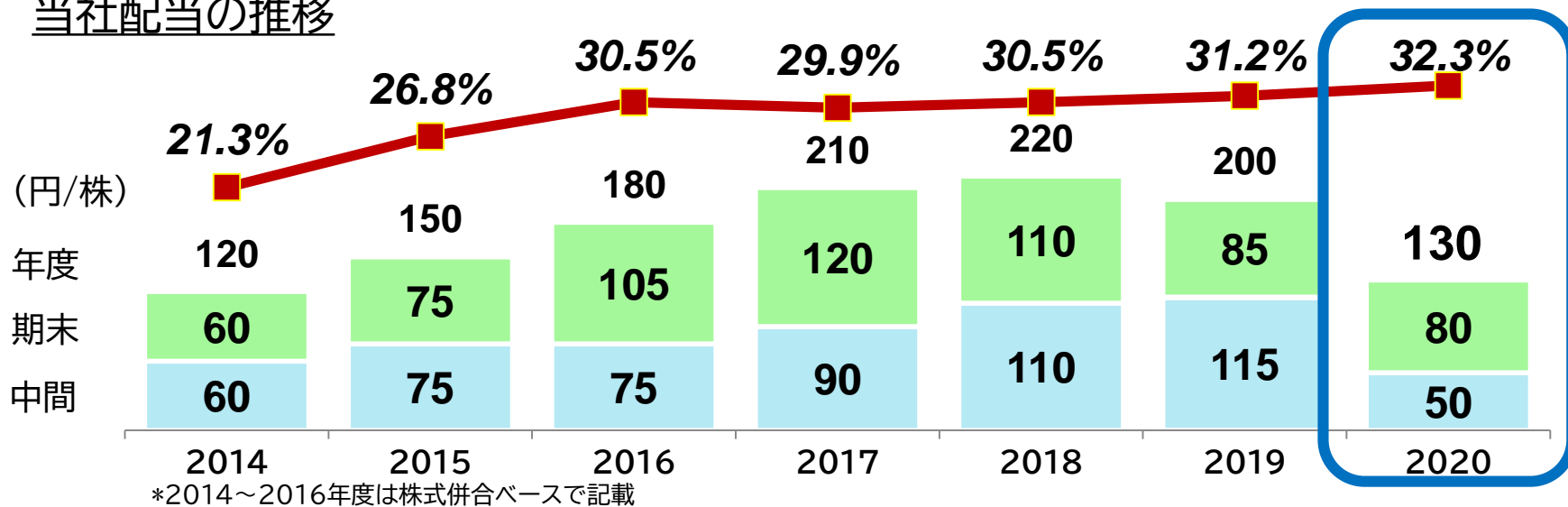
[前回見通しから変更無し]

配当方針

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして考え、財務体質の改善を図りつつ、連結配当性向30%以上を目安に業績に応じた配当を行うことを基本方針といたします。

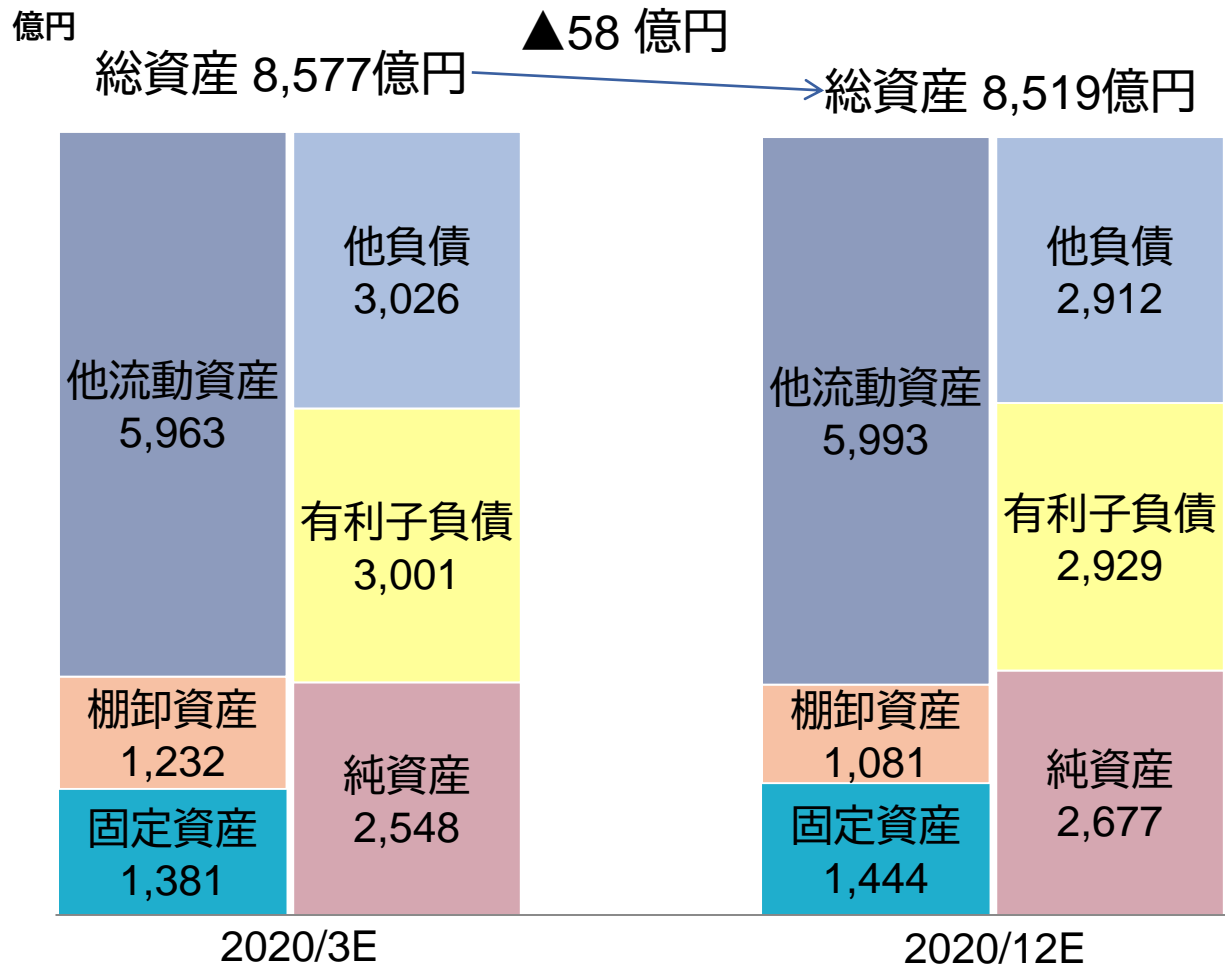
	2019年度	2020年度見通し		増減	
		中間	期末		
当期純利益	207 億円	52億円	78億円	130 億円	▲77億円
配当	200 円	50 円	80 円	130 円	▲ 70円
配当性向	31.2%	31.0%	33.1%	32.3%	+1.1%

当社配当の推移

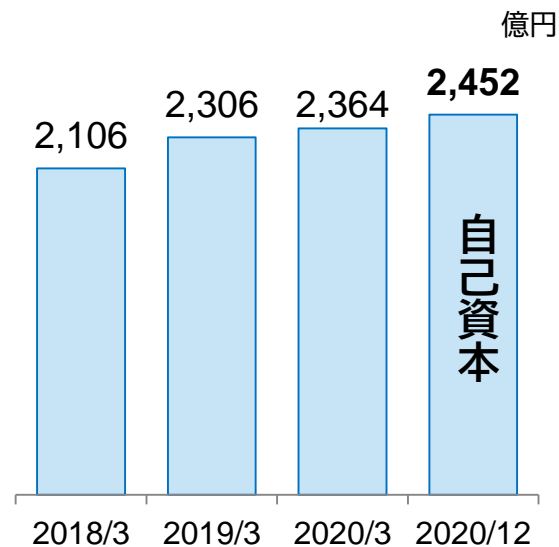


バランスシートの状況

- 総資産は売掛金の減を主体に減、財務体質は改善傾向



	2020/3E	2020/12E
自己資本比率	27.6%	28.8%
Net - D/Eレシオ	1.16倍	1.07倍



三井物産株式会社との繊維事業における提携に向けた検討開始について

当社繊維事業と三井物産の繊維事業中核子会社である三井物産アイ・ファッション株式会社(以下MIF)との統合を軸に、両社の繊維事業における提携に向けた検討を開始する旨の基本合意書を締結

1. 背景

- 繊維事業分野では国内外の事業環境の変化が加速、特に国内アパレル向けのOEM市場は縮小傾向にあり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も相まって、今後更に厳しい状況になることを想定
- ・ 繊維事業の事業基盤の強化と持続的な成長・発展を検討していた両社の企図が合致
・ 両社の有する経営資源を相互補完的に活用し、より強固な事業基盤を構築すると共に、新たな事業機会を創出することにより、持続的成長の実現と企業価値の向上を目指す。

2. 目的

- ・ コア事業であるOEM事業の基盤強化
- ・ 新たな成長分野での事業機会創出
- ・ 顧客への提供価値の深化

3. 統合の概要

- ・ 当社繊維事業とMIFを統合し、統合新会社にて一体運営する予定
- ・ 統合の方法を含む諸条件等については、今後両社間で検討・協議
- ・ 両社の統合新会社への出資比率は50:50とする予定

MIFの概要(2020年4月1日現在)

1. 本社 東京都港区北青山
2. 資本金 853百万円
3. 従業員数 435名
4. 事業内容
機能資材・機能テキスタイル・
産業資材並びにアパレル・服飾
雑貨製品等の調達・販売

4. スケジュール

本年6月を目途に両社間で最終契約を締結し、国内外の競争当局による承認、その他必要な手続を経た上で、2022年1月を目途に本統合を実施する予定

2. 参考資料

2020年度3Q決算概況

億円	2019年度		2020年度			2020年度 1-3Q	1-3Q 増減
	1-3Q		1Q	2Q	3Q		
売上高	18,817	24,802	4,793	4,849	5,322	14,965	-3,852
(比率) 海外売上高	(27.9%) 5,254	(28.0%) 6,955	(29.8%) 1,426	(27.9%) 1,351	(24.0%) 1,279	(27.1%) 4,057	(-0.8%) -1,197
(利益率) 売上総利益	(5.7%) 1,076	(5.7%) 1,415	(6.0%) 285	(5.7%) 276	(5.9%) 311	(5.8%) 873	(0.1%) -203
営業利益	259	320	42	39	69	151	-107
持分法損益	20	27	-0	11	4	15	-4
経常利益	269	332	46	49	77	173	-96
特別損益	0	-15	-4	-7	2	-10	-10
法人税等	80	95	11	16	25	52	-27
非支配株主利益	10	14	3	0	4	7	-2
当期純利益	179	207	27	24	50	102	-76
EPS (円)	554.98	641.97	84.68	76.74	155.49	316.91	-238.07

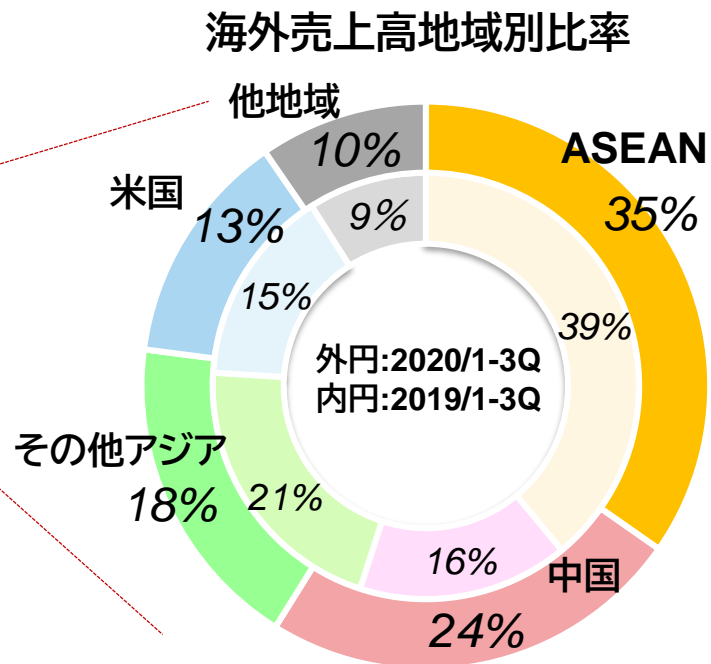
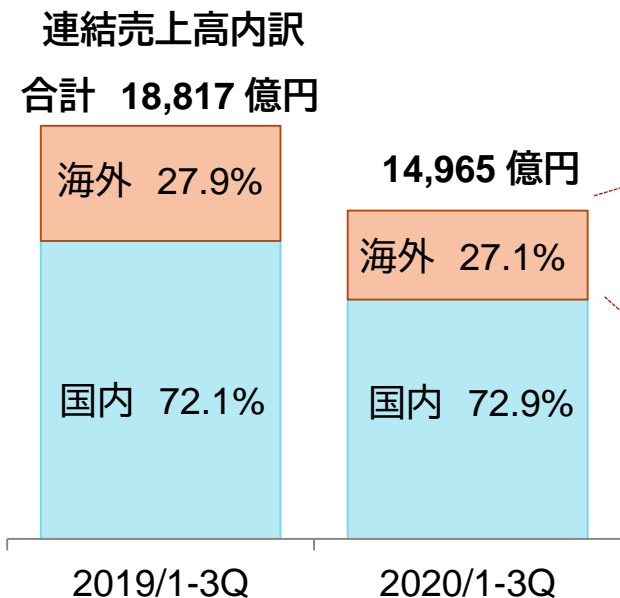
特別損益の内訳

億円	2019年度		2020年度			2020年度 1-3Q	1-3Q 増減
	1-3Q		1Q	2Q	3Q		
固定資産売却益	1.3	11.7	3.4	-	-	3.4	○ 2.1
投資有価証券売却益	0.7	1.0	0.4	0.0	5.2	5.7	○ 5.0
出資金売却益	-	0.1	-	-	-	-	-
特別利益計	2.0	12.8	3.9	0.0	5.2	9.1	○ 7.1
減損損失	-	8.0	-	-	-	-	-
投資有価証券売却損	1.3	1.3	-	0.1	0.1	0.2	○ 1.0
投資有価証券評価損	0.3	18.7	2.8	1.2	2.8	6.8	× 6.5
出資金売却損	-	-	-	-	0.0	0.0	× 0.0
出資金評価損	-	-	-	2.0	-	2.0	× 2.0
関係会社整理損	-	-	-	4.0	0.0	4.0	× 4.0
債務保証損失引当金繰入額	-	-	5.8	0.1	0.1	6.0	× 6.0
特別損失計	1.6	28.0	8.6	7.4	3.2	19.2	× 17.6
特別損益計	0.4	-15.2	-4.7	-7.4	2.1	-10.1	× 10.4

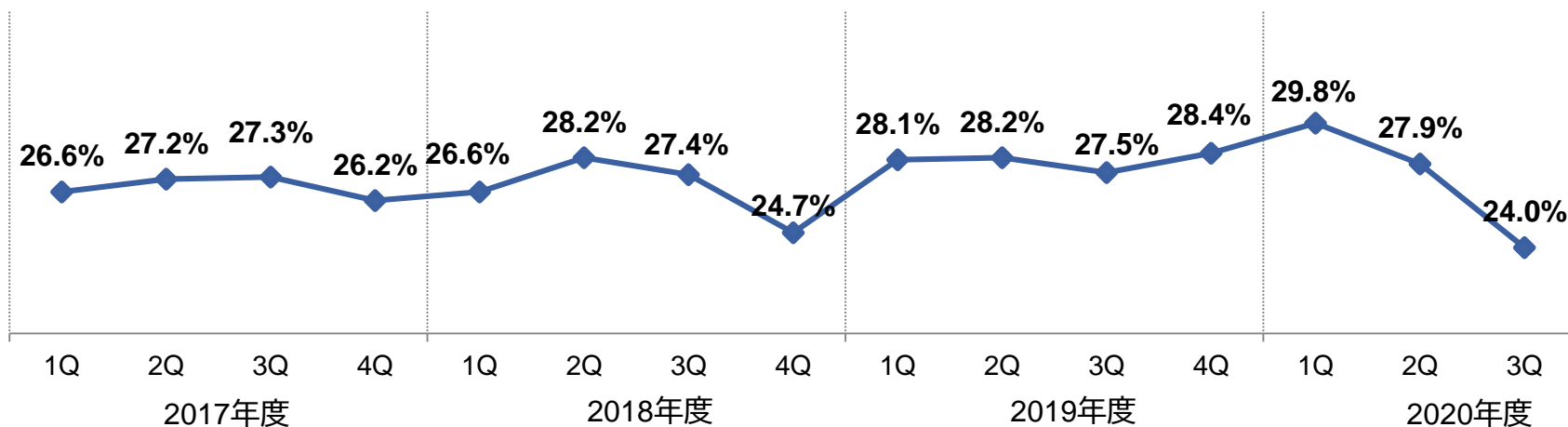
四半期別売上高・経常利益推移

億円	2018				2019				2020		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
鉄鋼	5,194	5,289	5,613	5,532	5,433	5,393	5,215	5,143	4,068	4,105	4,501
産機・インワ	224	230	243	225	219	220	228	209	186	164	205
繊維	353	388	373	393	278	369	347	305	202	267	258
食糧	348	360	394	321	353	369	379	325	335	310	355
その他	3	4	3	8	2	2	2	1	0	0	0
売上高計	6,123	6,272	6,628	6,481	6,287	6,356	6,173	5,985	4,793	4,849	5,322
鉄鋼	74	63	70	55	60	60	64	36	45	28	58
産機・インワ	7	6	8	4	7	10	11	8	-0	8	6
繊維	9	7	5	21	6	15	12	12	-2	6	3
食糧	5	7	7	6	7	5	5	5	4	5	9
その他	-6	3	1	0	0	0	0	0	-0	0	0
経常利益計	91	88	94	89	81	92	94	63	46	49	77

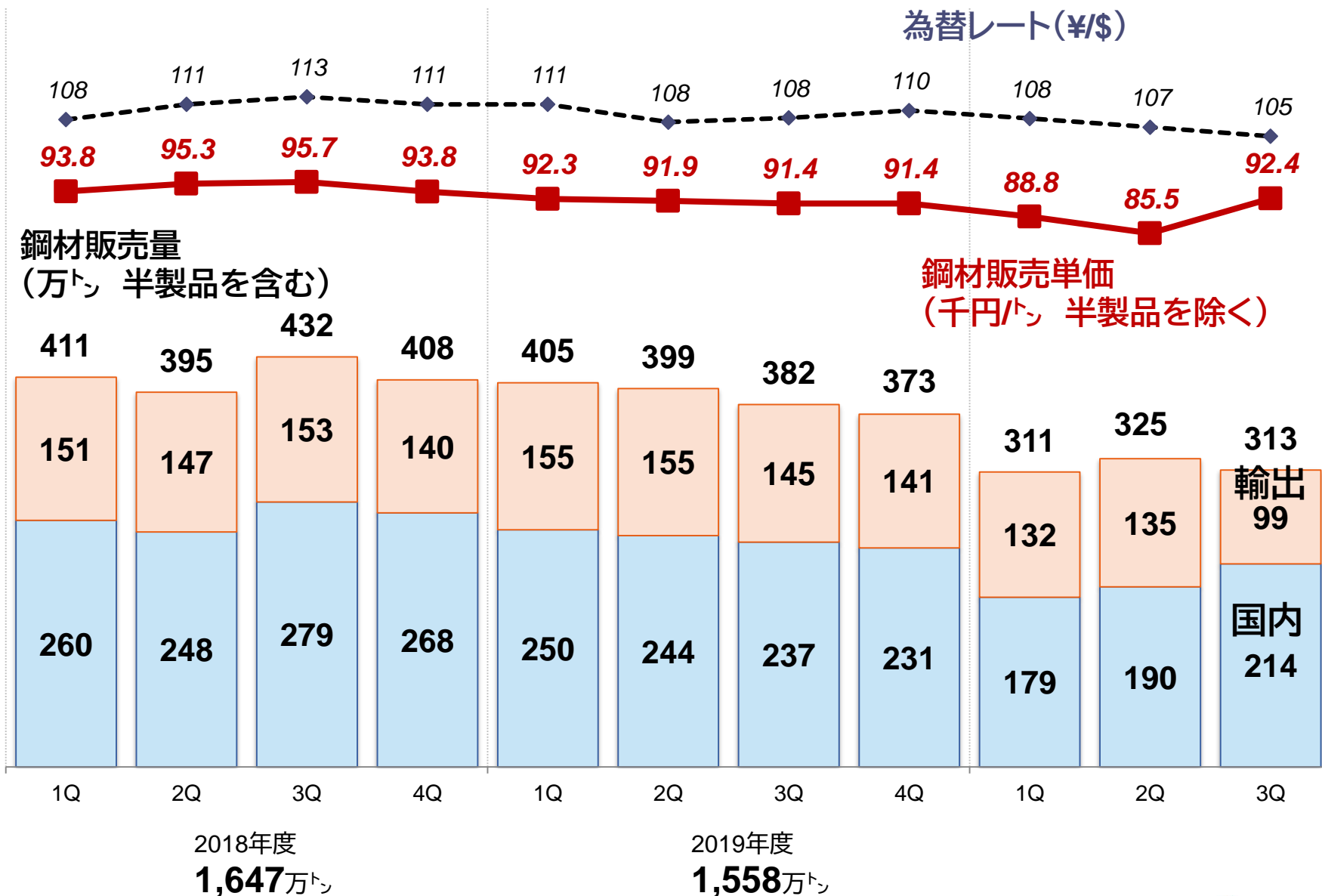
当社海外売上高の推移



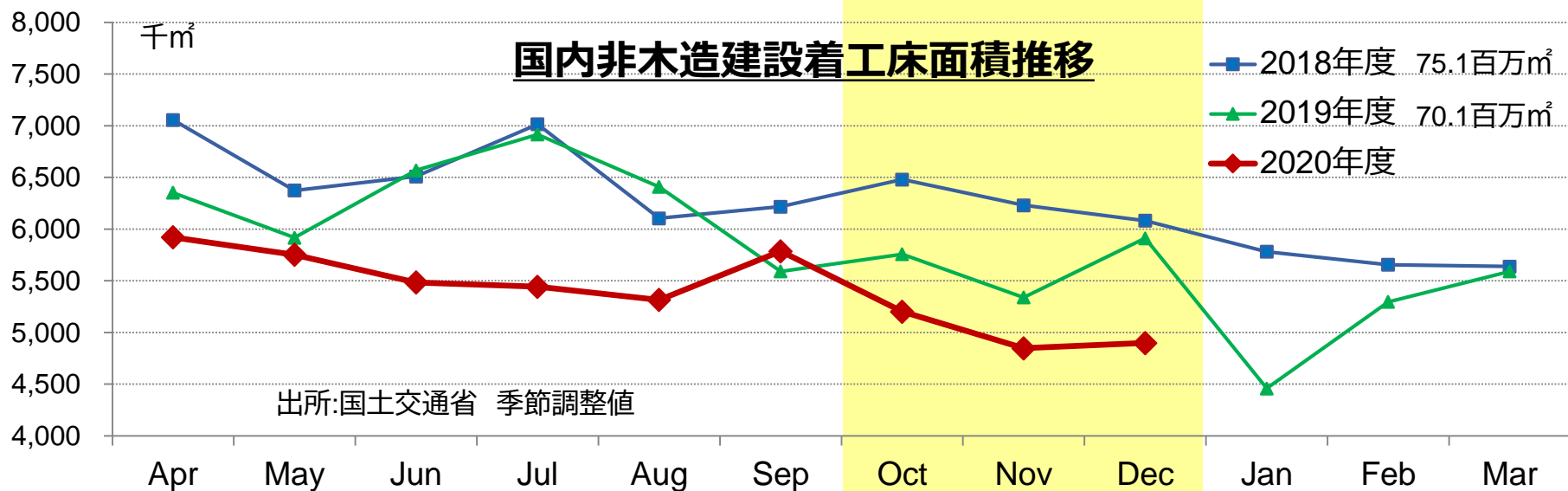
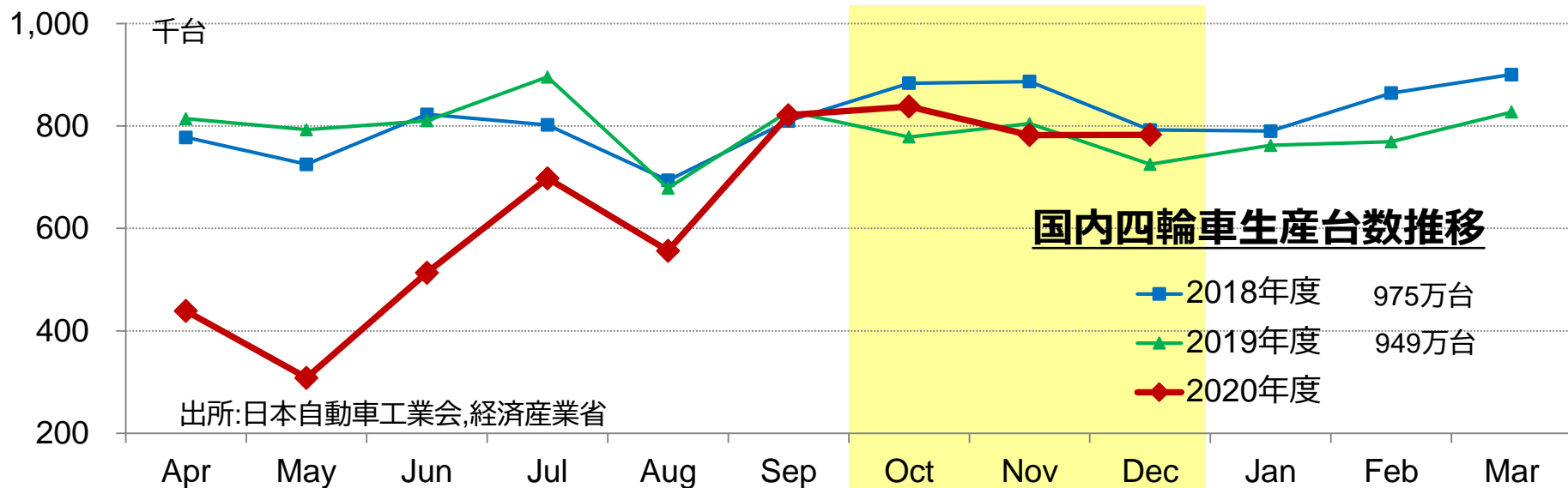
海外売上高比率推移



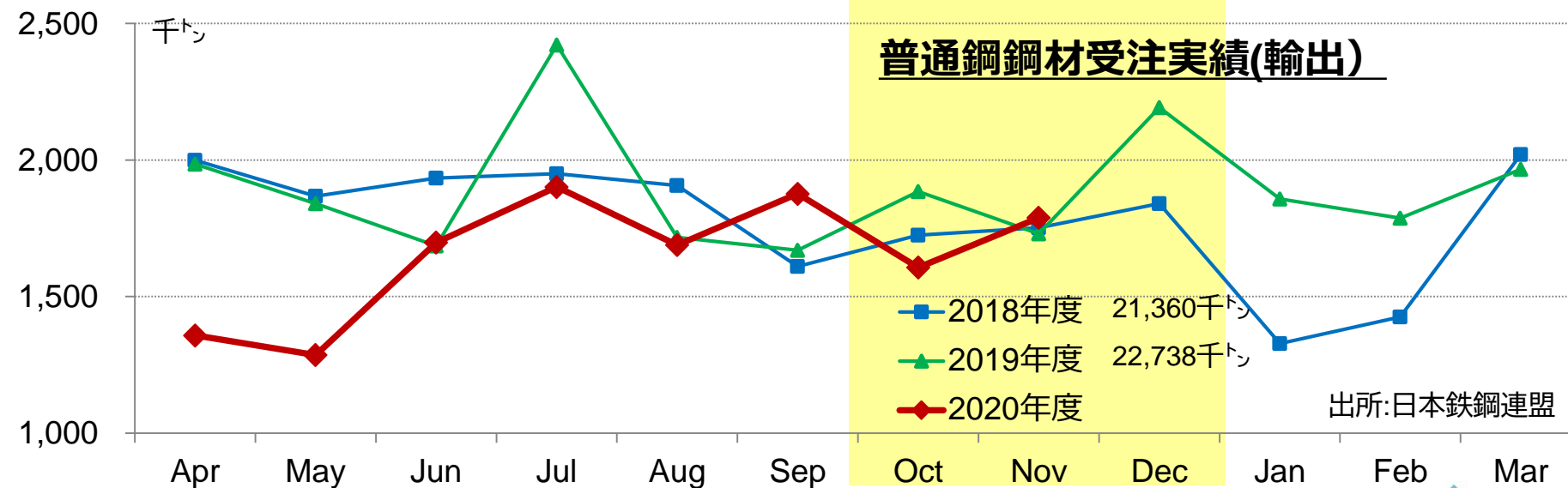
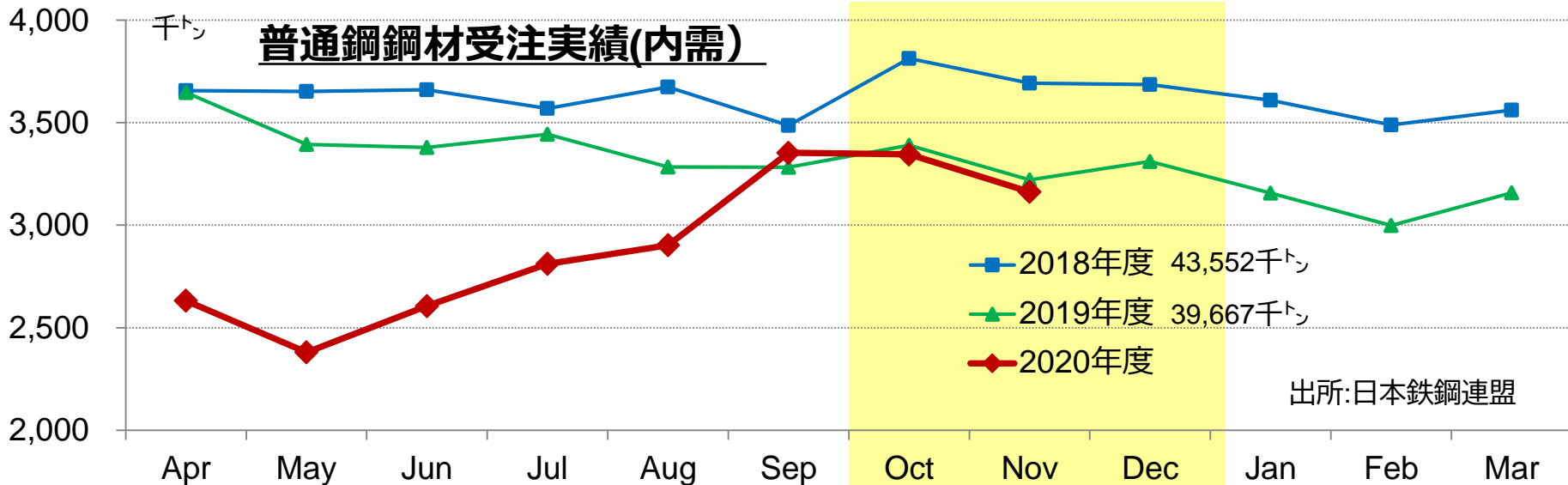
鉄鋼事業(単体) 鋼材販売量と単価の推移



国内需要産業の動向



鋼材需要動向

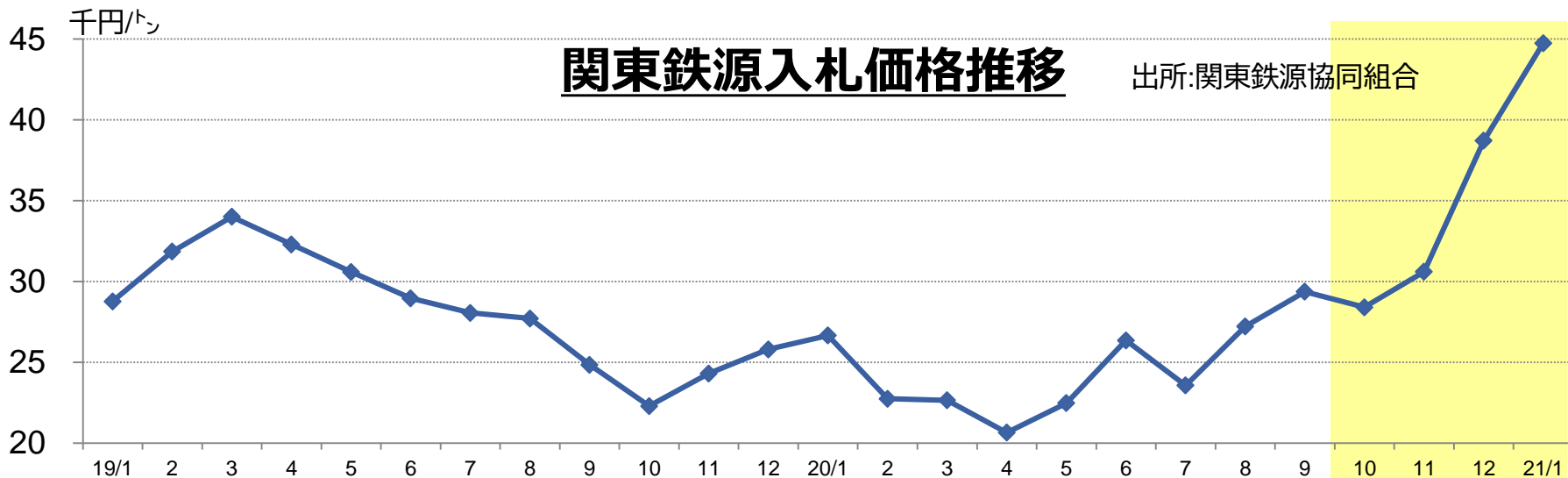


鋼材需給関係指標



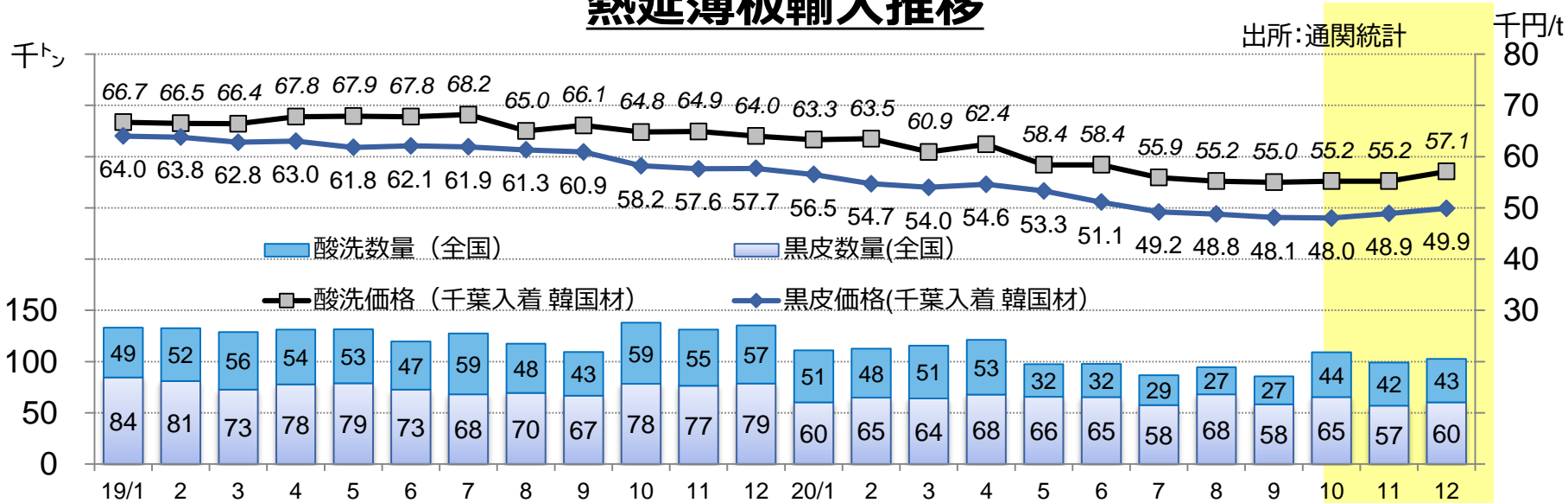
関東鉄源入札価格推移

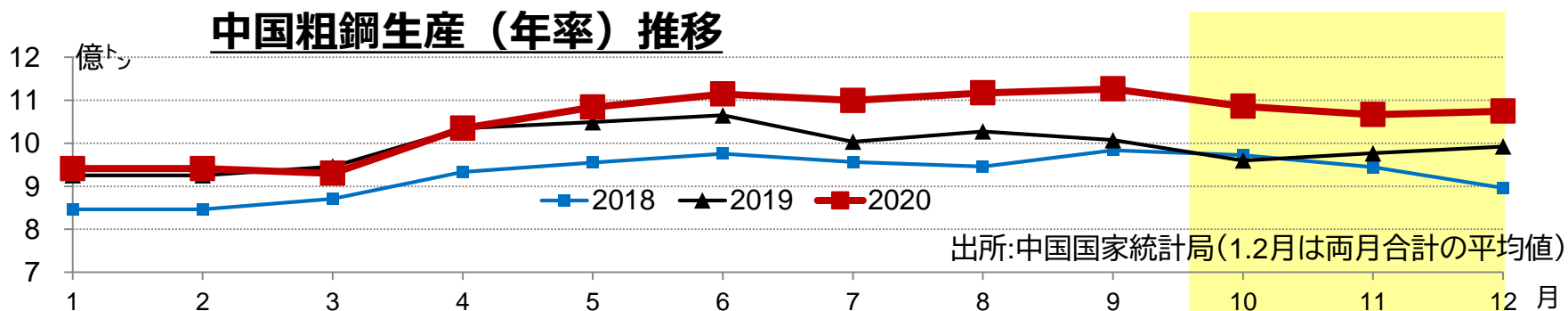
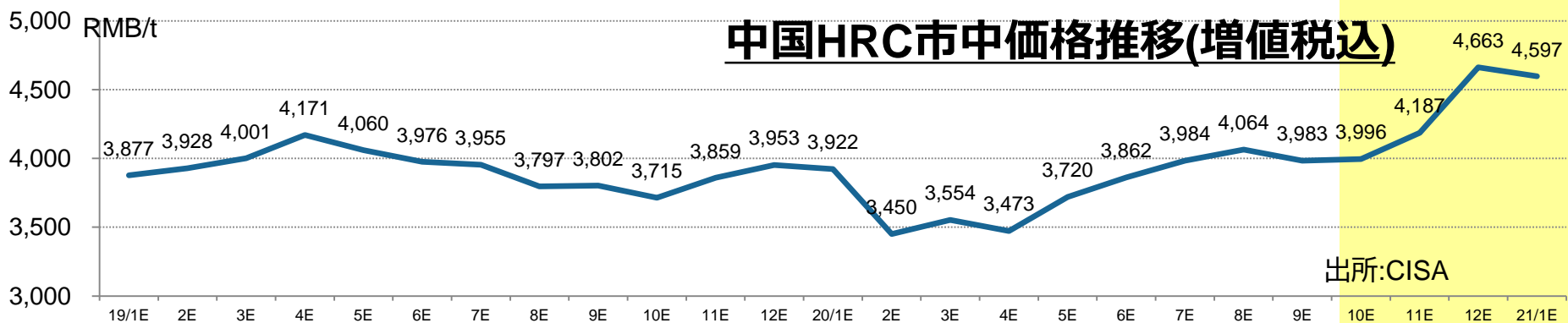
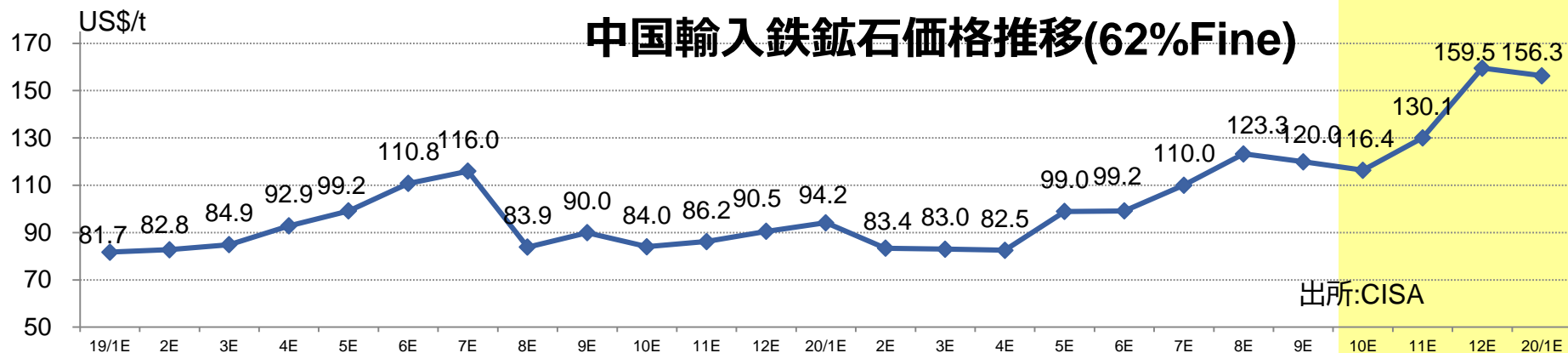
出所: 関東鉄源協同組合



熱延薄板輸入推移

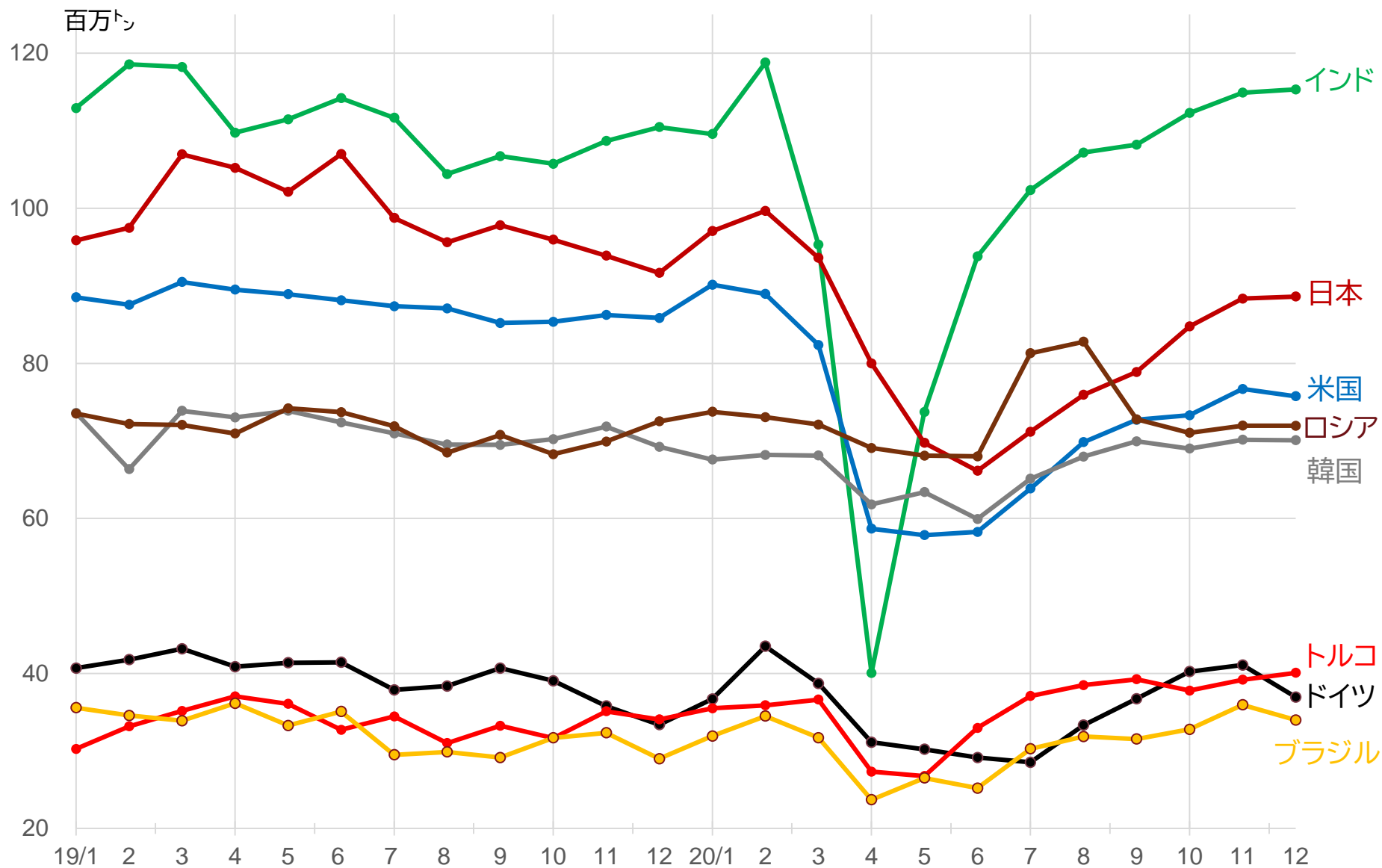
出所: 通関統計



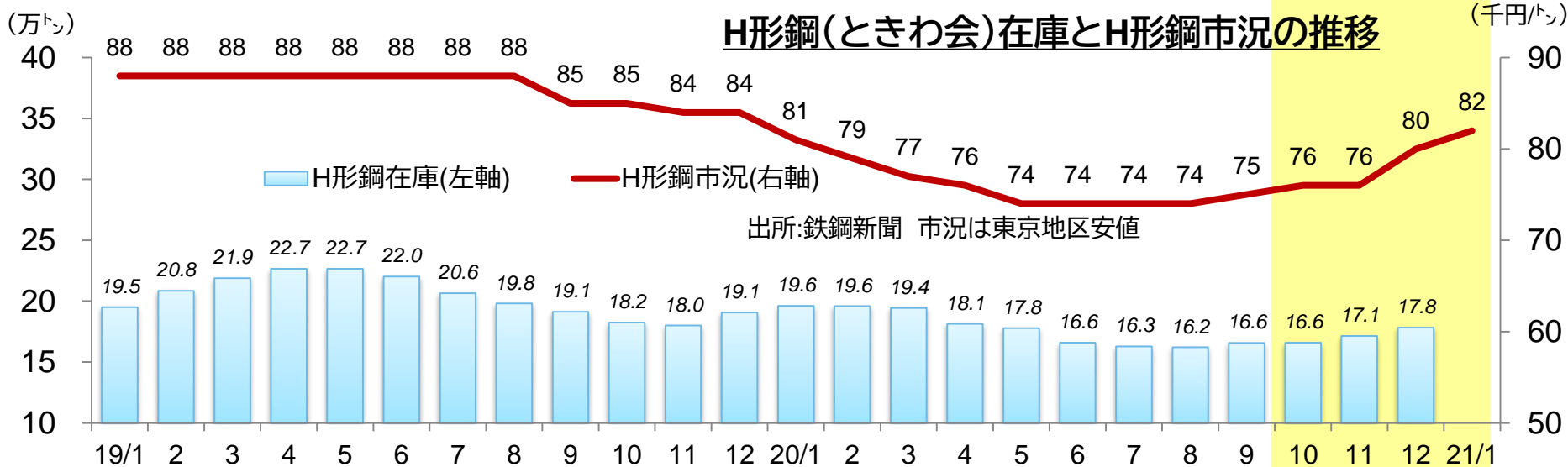
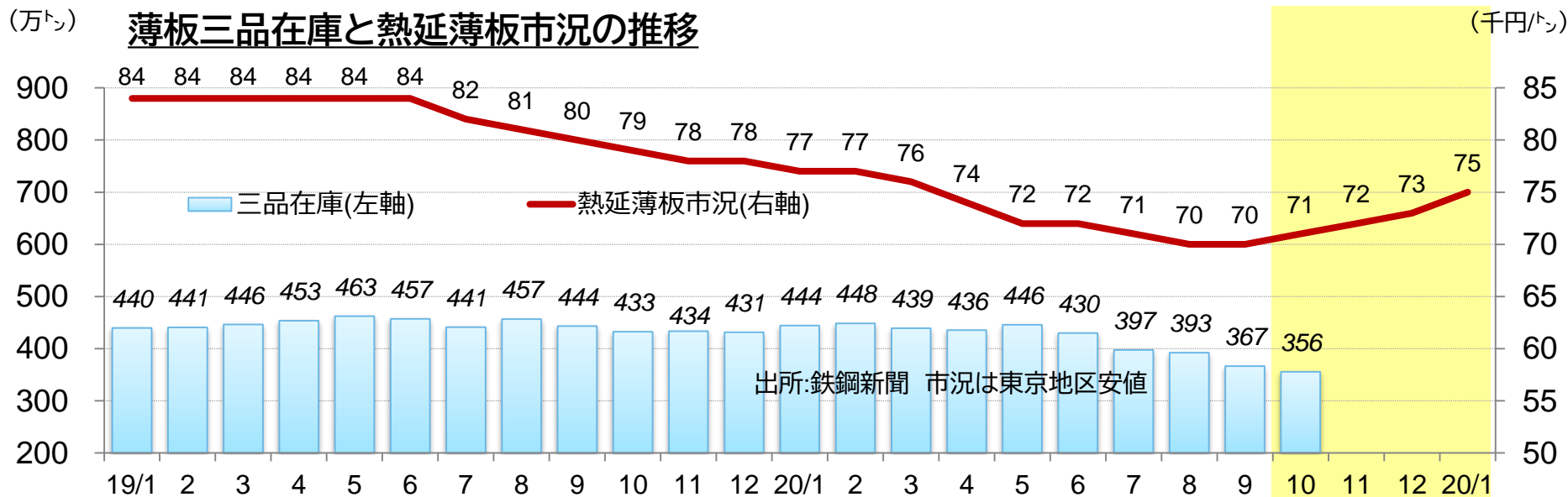


主要国粗鋼生産量

(出所:WSA 年率)

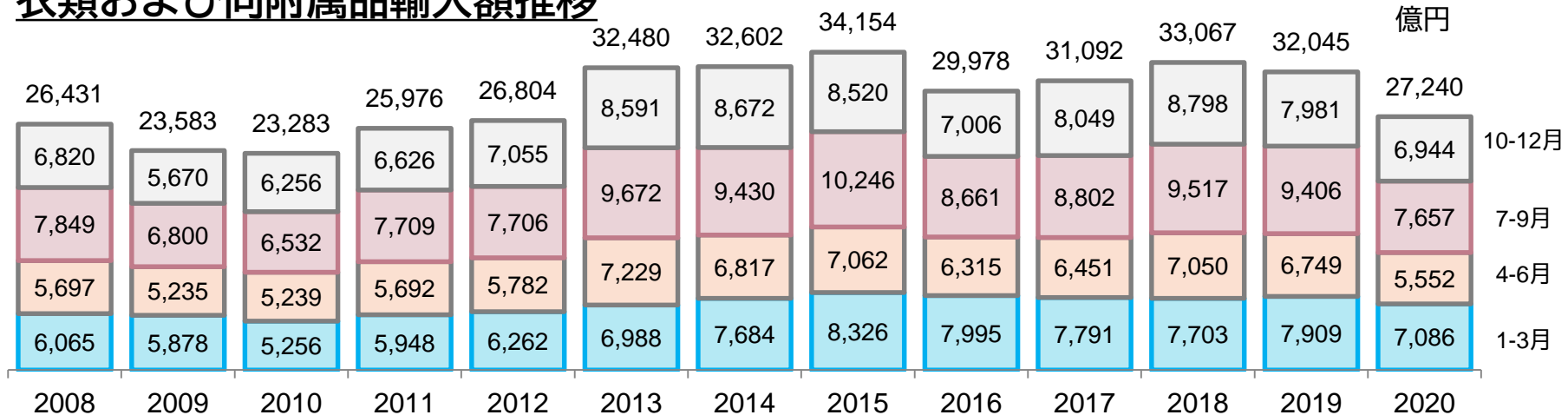


国内鋼材市況の推移



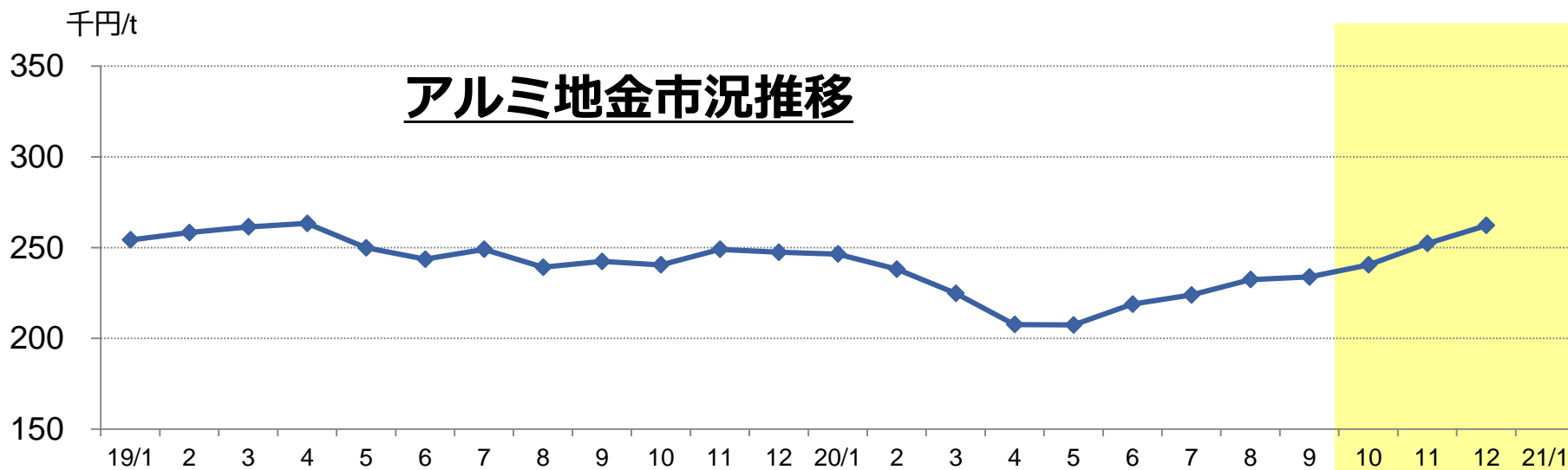


衣類および同附属品輸入額推移



出所:通関統計

アルミ地金市況推移



出所:日本経済新聞

食糧事業関係指標-1

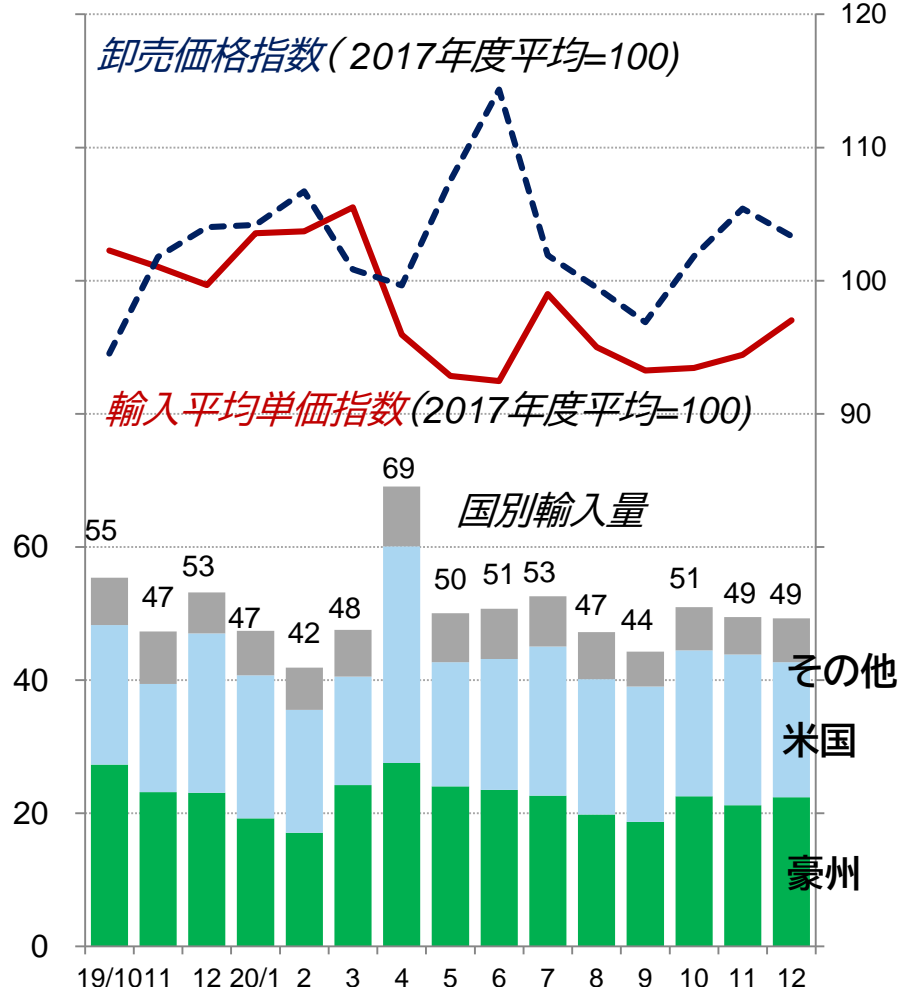


輸入牛肉量および市況



千トン

指数



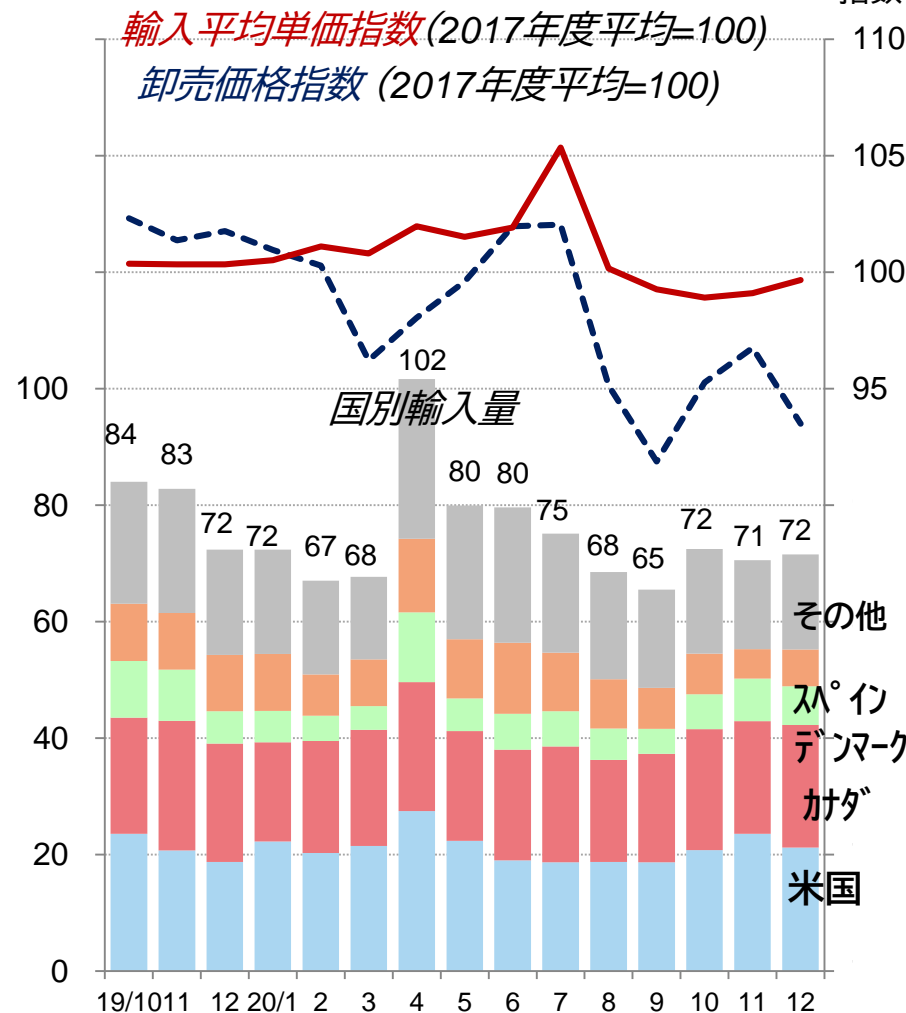
(出所)通関統計,農畜産業振興機構
卸売価格は米国産冷蔵チャックアイロール(肩ロース)

輸入豚肉量および市況



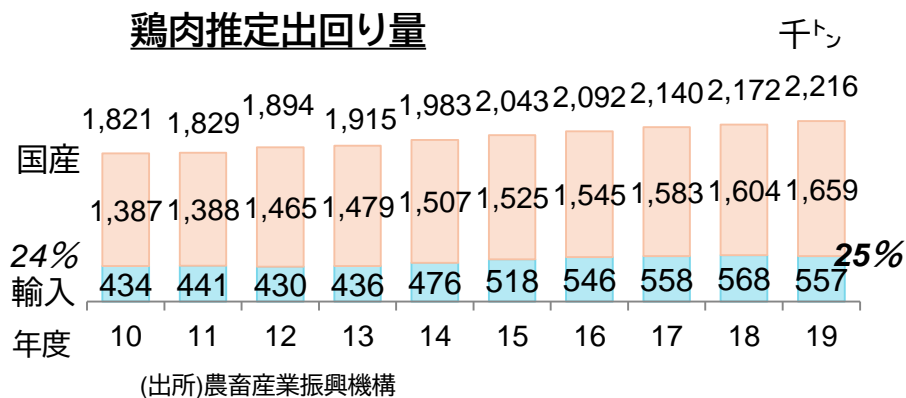
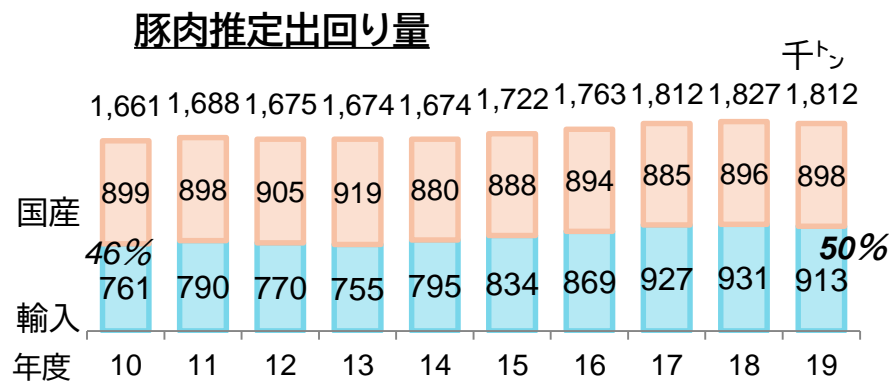
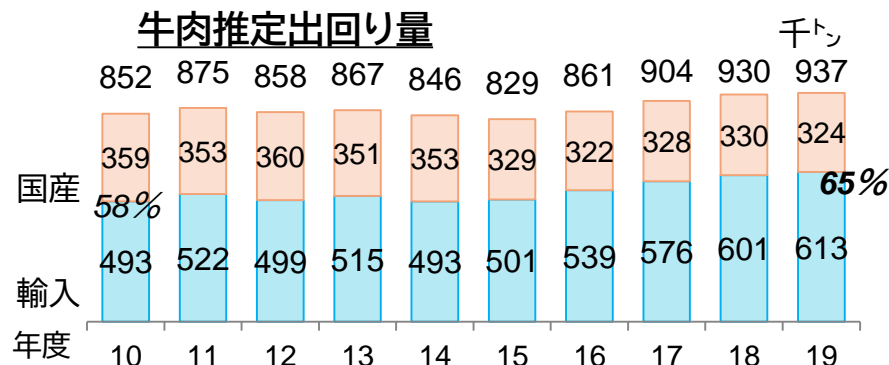
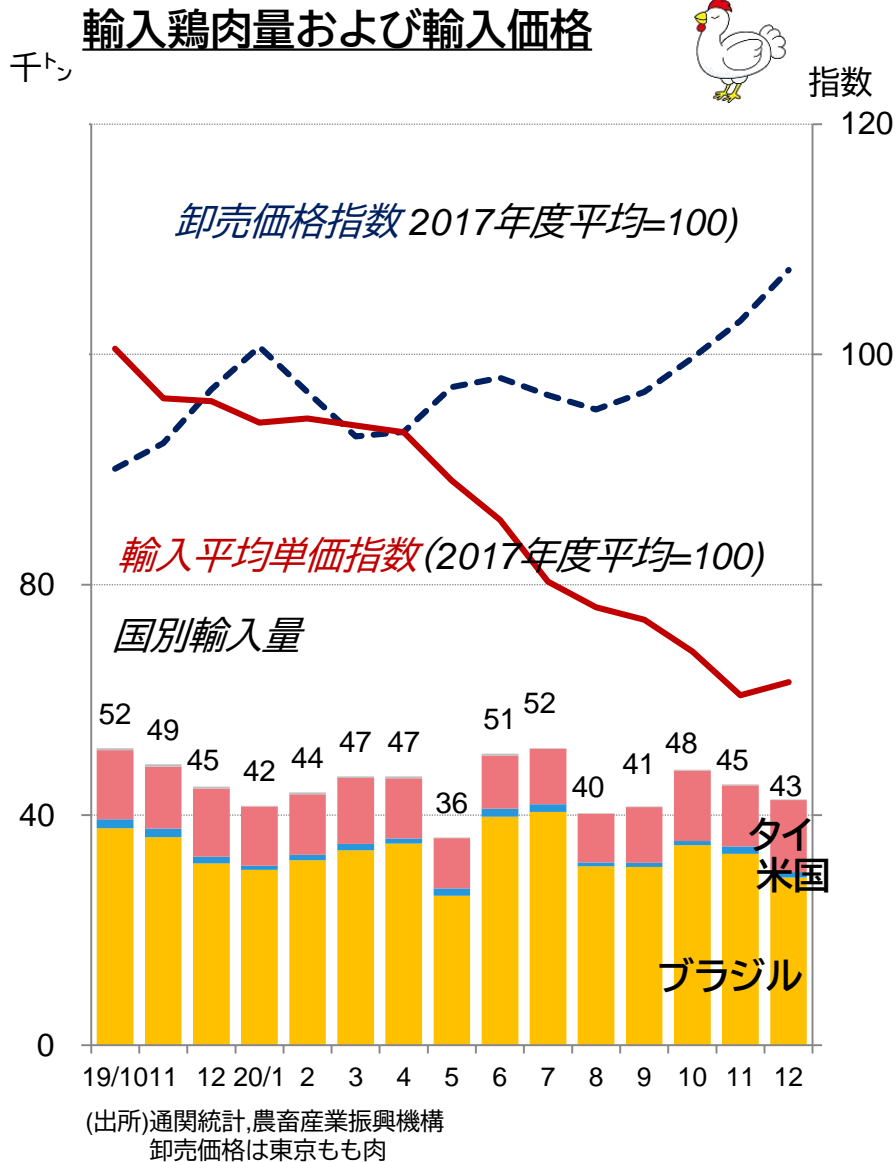
千トン

指数



(出所)通関統計,農畜産業振興機構
卸売価格は米国産冷蔵ばら

食糧事業関係指標-2



日鉄物産株式会社企業理念

1. 新たな社会的価値を持った製品、サービスを生み出す
高い志を持った企業グループであり続けます。
2. 信用、信頼を大切にし、お客様と共に発展します。
3. 人を育て人を活かし、人を大切にする企業グループを創ります。

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、開示の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されまことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



日鉄物産

NIPPON STEEL TRADING